

研究活動一覽

「研究活動一覽」は、当所研究員の研究活動と研究内容や関心分野を、読者の皆様に提供することを目的としています。研究内容の詳細につきましては、直接担当研究員までお問い合わせください。

① 研究論文および雑誌記事等

著者名 (共著者を含む)	表 題	発表誌等 (単行本の場合は発行所名も記入)	巻・号	発表年月
勝又健太郎	世界農業はいま アメリカ	農業くまもと『アグリ』	No.286	2012年8月
勝又健太郎	平成23年度カントリーレポート 米国、カナダ、ロシア及び大規模災害対策 (チェルノブイリ、ハリケーン・カトリーナ、 台湾・大規模水害)	行政対応特別研究 [主要国横断] 研究資料	第3号	2012年9月
勝又健太郎	米国の価格所得政策の変遷とその決定要因	プロジェクト研究 [構造分析ブ ロ (欧米韓)] 研究資料	第2号	2012年9月
鎌田 譲	東日本大震災における食品産業の操業再開 に関する分析	第62回地域農林経済学会大会報 告要旨		2012年9月
木下順子	英国における生乳取引制度の変遷と生産者 組織の役割—旧MMB及びその後継組織の活 動	平成23年度カントリーレポート EU、韓国、中国、ブラジル、 オーストラリア	第4号	2012年3月
Junko Kinoshita, Nobuhiro Suzuki, and Harry M. Kaiser	Perceived Total Demand Elasticities in a Product-Differentiated Oligopolistic Market: A Generalized Bertrand Model	Kozo Sasaki, ed., Food Consumption: Empirical Studies of Japanese Dietary (Tsukuba-Shobo)		2012年8月
木下順子・ 鈴木宣弘	EUの生乳取引市場改革	農業協同組合経営実務	9月号	2012年9月
澤内大輔	カナダ及びオーストラリアのカーボン・オ フセット制度における農業分野の取組	農林水産政策研究所レビュー	第49号	2012年9月
澤内大輔	カーボン・オフセット制度を利用した農業 分野の温室効果ガス排出削減：カナダ・ア ルバータ州の取組	Techno Innovation	No.84	2012年9月
清水純一	ブラジルにおける食肉需給の動向	平成23年度カントリーレポート EU、韓国、中国、ブラジル、 オーストラリア	第4号	2012年3月
清水純一	新規就農者の動向と支援	総研レポート 平成23年度新規 就農経営体の課題と金融に関す る調査		2012年8月
清水純一	C経営体 (B町)	総研レポート 平成24年度新規 就農経営体の課題と金融に関す る調査		2012年8月
鈴木宣弘・ 木下順子	世界の牛乳・乳製品市場の特質と関税の役割	Dairy Japan	1月号	2012年1月
鈴木宣弘・ 木下順子	「多様な農業の共存」の具体化に向けて	農業協同組合経営実務	2月号	2012年2月
鈴木宣弘・ 木下順子	食と農を正面から議論しよう	農業協同組合経営実務	3月号	2012年3月
鈴木宣弘・ 木下順子	反面教師としての英国酪農協	農業協同組合経営実務	4月号	2012年4月
鈴木宣弘・ 木下順子	所得形成における価格交渉力の重要性	週刊農林	2012年 4月25日号	2012年4月
鈴木宣弘・ 木下順子	食料安全保障と健全な国内農業の意義	農業協同組合経営実務	5月号	2012年5月
鈴木宣弘・ 木下順子	食料政策と人間安全保障	岩浅昌幸・柳平彬編著『〈人間の 安全保障〉の諸政策』(法律文化社)		2012年9月

② 口頭発表および講演

講演者	講演演題	講演会名 (主催者)	講演開催年月日
清水純一	世界農産物貿易に占めるブラジルの比重とセラード農業開発の貢献	第5回 ProSAVANA-JBM 勉強会 (JICA)	2012年7月31日
Takashi Hayashi, Mitsu Yamamoto	Is Japanese agriculture improving its eco-efficiency? -An application of the System of Environmental and Economic Accounting (SEEA)-	International Conference of Agricultural Economicists	2012年8月23日
若林剛志	カンボジア南部における養鶏の動向	2012年度日本農業経営学会 個別報告	2012年9月22日